

ケア労働日中比較研究会(主催)
同志社大学社会福祉教育・研究支援センター(共催)
中国社会問題小規模研究会

「コミュニティ」
「社区」
「高齡者サービス」
「都市と農村の比較検討」

2015年5月6日 13:30~15:00
同志社大学新町キャンパス臨光館 R412
参加費無料 申し込み不要

発表者

郭芳 (同志社大学大学院社会学研究科助手)

劉念 (神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士後期課程)

コーディネーター

水野博達 (大阪市立大学大学院創造都市研究科特任教員)

趣旨

急速な高齢化が進行している中国では、高齢化問題対策の整備が急務。中国政府は高齢者の養老体制を、①施設養老②社区(コミュニティ)養老③在宅養老に区分し、社区養老について、都市部の80%、農村部の50%で「社区中心」(コミュニティセンター)を設立するという目標を立てている。都市と農村の二重社会構造である中国において、社区建設や社区サービスの展開について異なる点が多く存在している。本研究会では、討論の形で中国における社区高齢者サービスのあり方を議論する。

中国農村地域における
高齢者福祉サービス

小規模多機能ケアの構築に向けて

郭芳

郭芳(著)『中国農村地域における高齢者福祉サービス』
高齢化が急速に進行しつつある中国では高齢者人口が増大の一途を辿り、とりわけ農村部の高齢化と社会保障の立ち遅れは深刻である。
本書は先行研究と事例調査を基に農村高齢者福祉の現状を分析し、日本の地域密着型福祉を参考にサービスモデルの構築を試みる。